

回復期リハビリテーション情報

2026/6/1現在

I. 退棟患者数(令和7年12月～令和8年5月)

① 回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数

90 名

② ①のうち回復期リハビリテーションを要する状態の患者数

90 名

③	② 状態患者の内訳	患者数	割合
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態 又は手術後	13 名	14.4%
	高次機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷	0 名	0.0%
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後等	13 名	14.4%
3	外科手術 又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後	22 名	24.4%
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節 又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後	0 名	0.0%
5	股関節 又は膝関節の置換術後	2 名	2.2%

II. 実績指数(前月までの6か月間)各年度 4月、7月、10月、1月に算出

④ 実績指数(⑥/⑦) 令和8年6月

43.38 点

⑤ 実績指数の計算対象とした患者数

68 人

⑥ ⑤の患者の退棟時のFIM得点から入棟時のFIM得点を控除した総和

2172 点

⑦ ⑤の各患者の入棟から退棟までの日数を、患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除した総和

50.07

$$\text{実績指数} = \frac{\text{⑥ FIM運動項目の得点 退棟時} - \text{入棟時 (対象患者の合計)}}{\text{⑦ 在棟日数} \div \text{入棟時の状態での算定日数上限 (対象患者の合計)}}$$